

# 市史編さんだより

2008. 5. 1

〒229-0021

相模原市高根 3-1-19

電話 042-750-8025

FAX 042-750-8039

発行 相模原市総務局総務課市史編さん室

## 紹介・手前味噌

### 必読・必見 市史『現代資料編』

Sさん ついに2巻目が出ましたね。しかし分厚いですねー。

Kさん だけど、その割には軽いでしょ。そして、装丁がいいでしょ。明るく、親しみが持て、ちょっと手にとって見たくなるんじゃないかな。

Sさん それにしても、かなりの数の資料が載ってますね。

Kさん 膨大な資料の中から絞り込んだ548点を8章にまとめ、各章ごとに資料解説をいれ、これを読むと相模原の戦後史が分かるようになっています。

Sさん ちょっと読んでみたんですが、とにかく身近に感じます。自分が生きてきた時代と重なるからでしょうね。私たちが少しは知っている戦後の相模原を築いてきた様々な事柄が載っている。

Kさん そうだね、この資料編は、昭和20年

8月15日、日本の敗戦を伝える一個人の日記(相沢日記)から始まっているんだけどね、こんな切り口から始まる現代資料編は無いでしょう。それにね、単なる地域(相模原)に止まらず、世界の、そして日本の歴史の中で、基地を抱えた町として出発し、現在の政令指定都市を指向するまでの発展を物語る資料集成となっているね。分厚いけど、頑張って読んでみてね。市民の必読書だよ。解説を読み、興味が湧いたら資料へという読み方もいいね。



Sさん ふーん、なるほどね。

#### 販売窓口

「現代資料編」は価格 3,700 円。市史編さん室・市立博物館・行政資料コーナーで販売するほか、次の書店でもお求めいただけます。

- 紀伊国屋書店相模原店(相模大野) ブックスアミ南口店(相模大野) 柴胡書房(文京) ブックス山田(松が枝町)  
 相模書房本店(相模台) 渡辺書店(相模台) 相模書房女子美術大学店(麻溝台) 久保田書店(千代田)  
 中村書店淵野辺本町店(淵野辺本町) 中村書店ダイエー店(上溝) 中村書店本店(横山) 三基書房(田名)  
 中村書店田名店(田名) 中村書店橋本店(西橋本) 有隣堂ミウイ橋本店(橋本) カクダイ書店(二本松)  
 山本書店(津久井町中野) 敏正堂(相模湖町与瀬) ふじの書房(藤野町小淵)

## 『現代通史編』刊行に向け始動

### 近現代部会開催

近現代部会では『現代資料編』の執筆・編集作業を終えたばかりですが、早くも平成22年度刊行予定の『現代通史編』の刊行に向け、4月12日に部会が開催されました。

まず刊行された『現代資料編』について部会員それぞれから「掲載したい資料がほかにも多くあった」等の、執筆者の視点からの感想が述べられました。

次いで『現代通史編』の内容構成については、小委員会を設けて検討し、今秋まで



(数多く集められた英文資料の一部)

には決定することとなりました。

今後は、『現代資料編』の編さん時には、資料不足等で調査が不十分であった項目などの分析を行いながら、調査を進めていきます。

## 温度・湿度を観測・・・小学校11か所に自動計測器・・・



「自然編」で取り扱う気象分野では、昨年から様々なデータの収集を進めています。相模原台地上に建つ小学校11校の協力を得て行っている温度・湿度の観測もそのひとつです。

今回使用している計測器は、直径8センチほどの大きさで、内蔵された電池で駆動し、予め設定した時間ごとに自動的に計測と記録を行います。観測されたデータは、校庭にある百葉箱の中の計測器にノートパソコンをつないで回収しています。(写真は設置した温度湿度計)

### 編さん室の動き 3月・4月

- 3/6日 神史協研修会参加 (東京都美術館、写真の保存方法と劣化対策)
- 9日 考古部会開催
- 12日 自然(地形・地質)部会開催
- 21日 神史協研修会参加 (県立公文書館、資料の保存)
- 22日 市史講演会開催「日本歴史の中の相模原ー前近代を対象にー(3)」講師 神崎特別顧問 参加131人
- 25日 「現代資料編」刊行
- 26日 気象観測機器からのデータ回収

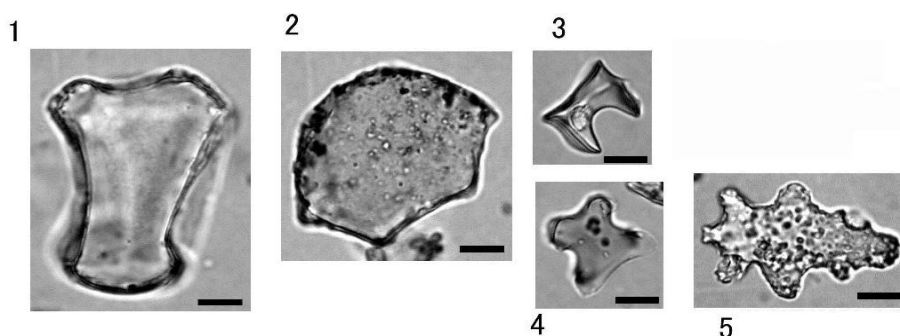
- 27日 「現代資料編」完成報告(市長・副市長)

- 4/9日 自然編(地形・地質分野)打合せ
- 12日 近現代部会開催
- 23日 歴史的公文書の引継ぎ(旧相模原市作成文書)
- 23日 考古資料整理作業開始(埋蔵文化財整理室)
- 24日 資料調査(相模湖町与瀬)
- 28日 資料調査(藤野町牧野)

## 本編のほかに報告書3冊の刊行を予定 ～自然編～

今年度刊行する「自然編」は、A4判、約600ページで、地形地質や動植物などの各分野を扱う予定ですが、この本編以外にも3冊の報告書の刊行を予定しています。内容は、1冊が「動植物目録」、ほかの2冊は「火山灰に関する研究成果」と「植物珪酸体（けいさんたい、写真参照）分析による気候変動の研究」がテーマです。

なお、「自然編」の動植物分野については、調査を概ね終わり、現在、データと資料の整理そして原稿の執筆を行っています。また、地形地質分野は、3月12日(水)に開催された部会で、残された試料分析などについて検討したほか、目次案の修正と執筆分担の確認を行いました。



植物によって形状の異なる植物珪酸体の化石を調べることで、温暖化や寒冷化などの気候変動を分析する。上の写真は、1 ススキ類起源ファン状珪酸体、2 ササ類起源ファン状珪酸体、3 ササ類起源鞍状珪酸体、4 ススキ類起源亜鈴状珪酸体、5 広葉樹起源はめ絵パズル状珪酸体

(スケールバーは10 $\mu$ m (1 $\mu$ mは1/1000mm)) 提供：佐瀬隆氏

## 市史編さん室の新しいスタッフです

井上 明夫 (いのうえ あきお) 室長 室長として引き続き編さん事業に携わることになりました。刊行物となって、調査・研究の成果が明らかになることは大きな楽しみです。今後の刊行スケジュールや収集資料の保存・活用に関する課題などを考えると身の引き締まる思いです。今後とも皆様の御支援をお願いいたします。

佐藤 洋二 (さとう ようじ) 副主幹 保健所の地域保険課からまいりました。今年刊行予定の自然編を担当します。興味のある分野ですので、一段と力を入れて取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

初山 睦 (もみやま むつみ) 調査員 4月から、市史編さん室の調査員として勤務しています。同時に、4月から相模原市民になりました。自転車で市内を走ると、緑がたくさんあって、素敵な町だと思いました。相模原のことを勉強しながら、仕事を頑張ります。よろしくお願ひします。



..... 市史講演会 .....

「戦後相模原の都市化と  
市民生活の変容」 .....

講師：浜田弘明さん

(桜美林大学教授・市史編集委員)

日時：平成 20 年 6 月 21 日（土曜日）  
午後 2 時から 4 時  
(開場は午後 1 時 30 分)  
会場：相模原市立博物館大会議室  
(高根 3-1-15 / 横浜線淵野辺駅下車  
徒歩 20 分・路線バスもあります)  
定員：200 名(当日先着順)  
受講料：無料  
対象：どなたでも



内容：戦後、相模原は、戦時中に計画された軍都計画を基盤として、全国に比類がないほどの急激な都市化が進行し、市民生活も大きく変容しました。  
今春刊行の『相模原市史 現代資料編』の調査資料をもとに、地理的観点から戦後の相模原をながめていきます。

**石造物・景観調査ボランティア 募集始まる！**

市史（文化遺産編）の調査の一環として、旧相模原市内の石造物・景観調査が、各公民館の協力のもと行われますが、20 年度に実施する公民館区の調査員の募集が開始されます。

20 年度実施公民館区 上溝 橋本 相原 麻溝 田名 相武台 横山 光が丘  
大沼 大野台 陽光台（これ以外は来年度募集します。）

対象・申込：各館区内在住・在勤・在学の高校生以上の方、10 人程度。 電話で各公民館（6 月 29 日まで）、又は市史編さん室（28 日まで）へ。 活動期間：平成 20 年 7 月から平成 21 年 3 月まで。（だれにでもできる簡単な調査です。どうぞお気軽に！）

\*説明会を 7 月 12 日に予定しています。

●● 市史・町史の新しい刊行物 ●●

- ◇「相模原市史ノート第 5 号」 価格 600 円 内容：連合軍放出物活用協力会、上矢部収集の弥生時代の土器、既刊市史資料採訪懇談会記録、歴史余話⑤相模原—その歴史性—ほか  
以上のお問合せは市史編さん室へ 電話 042-750-8025(直通)
  - ◇「津久井町史 資料編 考古・古代・中世」 価格 2,900 円
  - ◇「津久井町の昆虫Ⅱ」 価格 1,500 円  
以上のお問合せは津久井町地域自治区事務所(町史編さん)へ 電話 042-784-0433(直通)
  - ◇「相模湖町史 自然編」 価格 11,550 円  
以上のお問合せは相模湖町地域自治区事務所へ 電話 042-684-3211(代表)
- \*市立図書館・公民館などで閲覧できます。  
\*市史編さん室・市立博物館・行政資料コーナーで販売しています。



ホームページもご覧下さい

ホームページ：<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp> (相模原市トップページ)  
(文化・観光⇒市史編さん の順でご覧になれます。)

E - M A I L : [shishi@city.sagamihara.kanagawa.jp](mailto:shishi@city.sagamihara.kanagawa.jp)